

## 安全のために

感電・漏電・火災等の事故や、故障の原因となりますので、この取付説明書に示した注意事項を必ずお守り下さい。

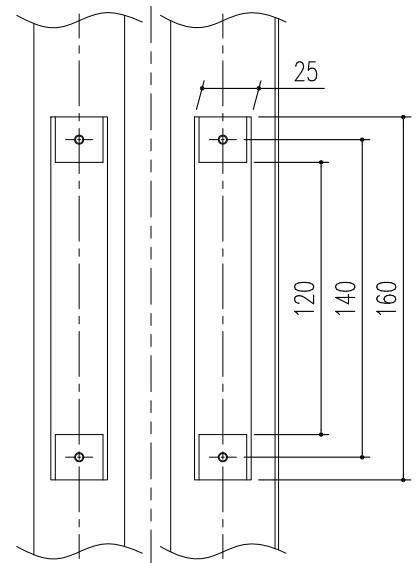
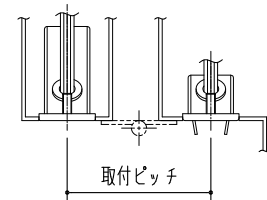
- 濡れた手で作業は行わないで下さい。また、ケガ防止のため手袋を使用して取付作業を行って下さい。
- 電動ドライバーは使用しないで下さい。ネジの締めすぎによって破損する場合がございます。
- 接触抵抗の上昇や絶縁不良の防止のため、電線の接続は絶縁スリーブ付きの圧着端子またはハンダ付けで行い、確実にテーピングして下さい。
- 製品の分解・改造はしないで下さい。また、製品へ薬品等をかけないで下さい。故障の原因となります。
- コネクタは防水仕様ではありません。雨がかりの場所の設置では、コネクタに防水処理を行って下さい。
- 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く等、高温となる場所には設置しないで下さい。
- 全ての製品を取付け後、正常に作動しているか必ず確認して下さい。誤配線は機器の故障の原因となります。

## 取付手順

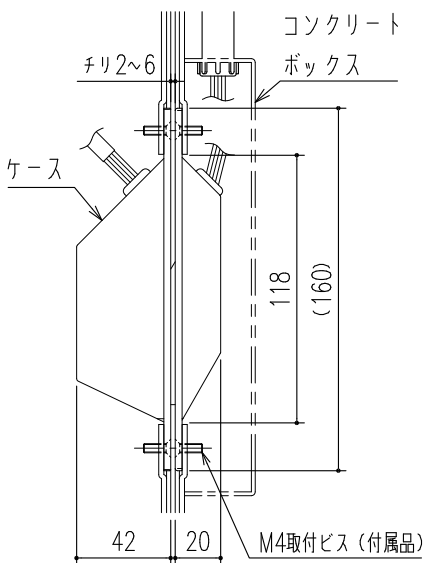
1. 吊元側扉及び枠の切欠きは切欠図に従って行って下さい。
  - ※ 開扉時の扉と枠の取付ピッチは 25 mm以上 125 mm以下 とし、開扉時に保護バネ・配線に負荷が掛からない範囲で使用して下さい。
2. 電気錠の回路図を参照し、結線を行って下さい。
  - コネクタ挿入の際はコネクタ内の溝と突起が合っているか確認して下さい。
  - ※ 枠側の結線には付属の補助コードをご使用下さい。
3. 結線後、余分な線を枠内・扉内に入れて取付ビスでケースを取付けて下さい。
  - ※ コンクリートボックスが必要な場合は枠形状に合わせて製作して下さい。

## 切欠図

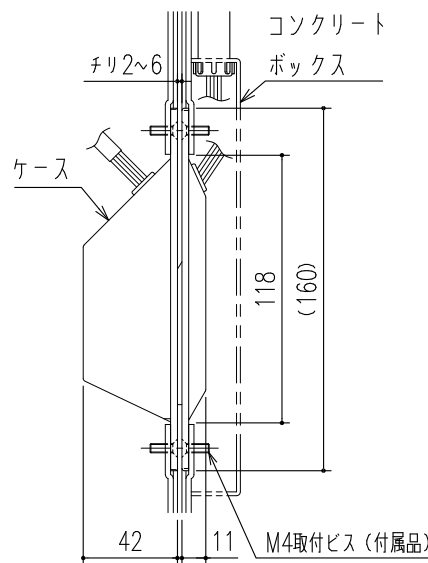
- ※ 扉を 180°開けた状態を示す。
- ※ 枠側と扉側の切欠きは同一寸法となります。



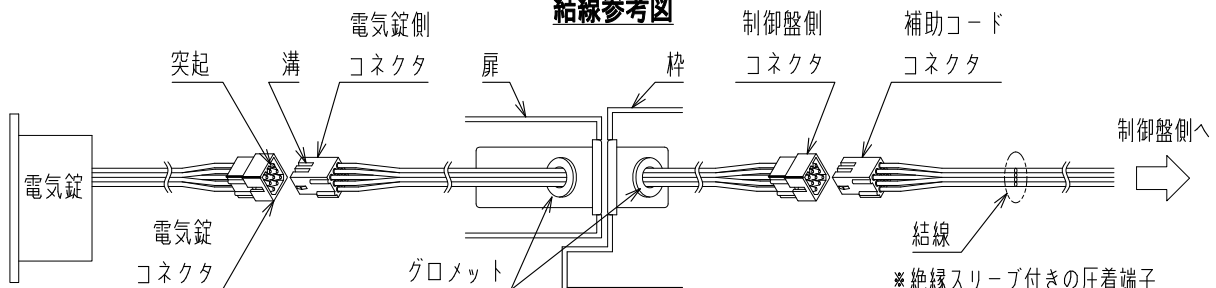
### TKH 参考納まり



### TKHU 参考納まり



## 結線参考図



※ グロメットが外れた場合はケースに付け直して下さい。

※ 絶縁スリーブ付きの圧着端子またはハンダ付けを行い、確実にテーピングして下さい。